

社会人として働くというのはどういうことなのか？
まずそのことを社員に教えていくことにより、社会人としての意識を高め、トラブルを未然に防ぐことができます。

問題社員を発生させないために マナーよりも大切なこと

■弊所では、様々な経営者の抱える『人』にまつわる相談を毎日受ける中で『予防することで問題を未然に防ぐ』ことこそ真に大切であるということを目撃実感し、正しい常識に基づいて行動できる社員を育てる『社会人としての躰研修』が非常に重要だと考えています。

■社員に対して行われる研修として、よく挨拶やお辞儀・名刺交換の方法といった『マナー研修』が実施されています。それはもちろん重要なことです。しかし、形も大切ですが中身はもっと大切です。

■学生から社会人になったということが、『会社と労働契約という法律関係に入った』ということを意味し、それが一体どういうことであるかを、初めて社会に飛び出てきた社員（新しい仲間）に伝えることは、実は経営者の最初の使命であり、義務なのです。

「最近の若い奴は」と嘆いている間に たいへんなことに

■『最近の若い子は常識を知らない』『自分の権利ばかり主張する』と嘆いていても始まりません。

■社会人になって社会人として自ら負っている義務や責任を理解しないまま年月が経ち、社会や会社で問題を起こしてから後悔してももう手遅れです。会社も社員も負う傷は深く、どちらも不幸になってしまいます。そう、労働問題は一度おこってしまうと修復が難しくかつ莫大な費用がかかるのです。

人が育てられる 企業は未来が開ける

■『三つ子の魂百まで』『鉄は熱いうちに打て』といいますが、真の社会人としての義務と責任を正しく理解できる機会を持つことが、企業にとっても社員にとっても非常に重要だと考えます。

社会人としての 躰研修

労務のプロによる
仕事を覚えるその前に
理解しておくべきこと

挨拶しない社員

遅刻社員

私的メール社員

学生気分社員

ナメクジ社員

副業社員

報告しない社員

犯罪！社員

10/9(水) エル・おおさか
10:00~12:00 (府立労働センター)

●京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m
●京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ500m
●地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ1,200m
●JR東西線「大阪天満宮駅」より南へ850m

受講料 1人につき 5,000円

内 容

- ☐ 学生と社会人の違い
- ☐ 労働契約とは
- ☐ 労働契約における使用者と労働者の義務
- ☐ 就業規則、企業秩序遵守義務
- ☐ 給与のしくみと社会保障、税金について etc

10/29(火) エル・おおさか
10:00~12:00 (府立労働センター)

●京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m
●京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ500m
●地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ1,200m
●JR東西線「大阪天満宮駅」より南へ850m

人を
会社を危機に陥れるのも
会社を伸ばすのも
「人」の問題！
人事は企業最大のリスクです。
労務はそんなリスクコントロールです。



社会保険労務士法人

大手前総合労務管理事務所

<http://ootemae.co.jp>

〒540-0037 大阪市中央区内平野町2丁目1番9号 シグナスビル5階
TEL 06-6947-0280 FAX 06-6910-2398 E-mail info@ootemae.co.jp

研修のお申し込みは…下記申込用紙にご記入いただき FAXかEメールにてお送りください。

躰研修参加申込書

日程の都合が合わない、人数が多いので個別にしてほしい等のご要望があれば
ご遠慮なく連絡ください。可能な限り対応させていただきます。

貴社名

ご参加日

☐ 10/9(水)

☐ 10/29(火)

ご住所

お電話番号

FAX番号

担当者氏名

メールアドレス

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名

FAX06-6910-2398

info@ootemae.co.jp